



【正倉】

正倉は、長いあいだ正倉院宝物を守ってきた倉庫です。現在、国宝に指定されています。

都が奈良におかれた奈良時代の中ごろ、聖武天皇が東大寺を開き、大仏を造りました。正倉は、はじめは東大寺の倉として建てられ、正倉院の宝物も、もともと聖武天皇ゆかりの品や、東大寺が使われた品でした。正倉がこの年に建てられた、という正確な時期はわかりませんが、聖武天皇が亡くなった西暦756年に近い頃と考えてよいでしょう。大仏開眼の儀式が盛大に行われてから、あまりたっていない頃です。

正倉の姿は、写真でよく知られていますが、今回の公開では、それとは違った迫力ある姿が感じられるでしょう。でも、古い建物です。手でさわっただけでも、建物は傷みますので、さわらないようにしましょう。見学ルートは工事現場内でもあります。順路を守り、足元に気をつけて見学してください。

